

| ツアーNo | 発着地 | レベル | 宿泊 | 高度障害の影響 | 高所対応機器携行 | 最少催行 |
|-------|-----|-----|-----|---------|----------|-------|
| 1306 | 東京 | B | ロッジ | あり | ご相談 | 3名様以上 |



壁高 3000m のアンナプルナ南壁を中心に 360 度の圧巻眺望

アンナプルナのサンクチュアリ

核心部内院トレック13日間



MBC から ABC へ(正面はアンナプルナ南峰)



アンナプルナ BC からマチャプチャレ



アンナプルナ I 峰南壁

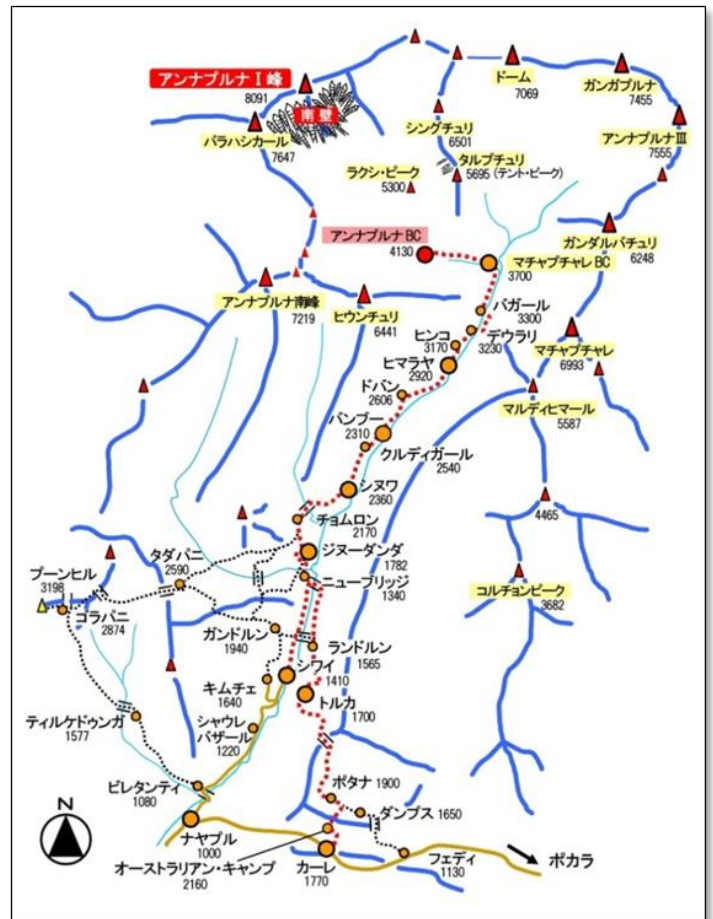
ポカラから僅か 5 日間でアンナプルナサウス氷河の舌端に到達し 360 度の山岳劇場開幕 マチャプチャレとアンナプルナ南峰に挟まれたモディ河に沿って少しずつ標高を上げ、ポカラから僅か 5 日間でアンナプルナの核心部、氷河舌端のアンナプルナ BC に到達する。アンナプルナ主峰壁高 3000m の南壁、ガンガプルナ、アンナプルナ III 峰、ガンダルバチュリ、マチャプチャレなど 360 度の眺望が広がる。内院核心部は日本の北アルプス、濁沢から見る穂高の地形に似ているが峰々の高さやスケールは圧倒的に違う。

| 旅程 (日数の赤字はトレッキング行動日) | 食事 |
|---|------------|
| 1 日本 → 香港乗継 → カトマンズ | (ホテル) - 機機 |
| 2 カトマンズ → ポカラ 着後 終日自由行動を楽しみます | (ホテル) 木屋中 |
| 3 ポカラ 朝 シワイ 1410m 夕 ジヌーダнда 1782m (約 5h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 4 ジヌーダнда 朝 シヌワ 2360m (約 4.5h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 5 シヌワ 朝 ヒマラヤ 2920m (約 5.5h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 6 ヒマラヤ 朝 マチャプチャレBC(MBC) 3700m (約 4h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 7 MBC 朝 アンナプルナBC(ABC) 4130m 夕 MBC (約 3.5h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 8 マチャプチャレBC 朝 バンブー 2310m (約 6h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 9 バンブー 朝 ジヌーダнда (約 5h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 10 ジヌーダнда 朝 トルカ 1700m (約 5h) | (ロッジ) 朝屋夕 |
| 11 トルカ 朝 カーレ 1771m 朝 ポカラ 着後 自由行動 | (ホテル) 朝屋木 |
| 12 ポカラ → カトマンズ 着後 自由行動 OP カトマンズ世界遺産観光 深夜 カトマンズ発 → | (機中泊) ホ×ベ |
| 13 → 午前 香港乗継 → 午後 日本着 | 機機 |

☐ 該当なし 機 機内食 ☒ なし(自弁) ☎ ホテル 朝屋夕 ロッジの食事
 ☎ ネパール料理(ネパールダンス観賞付) ☎ 中華料理 ☎ 人気のベトナム料理

参考条件 (一部)

- ◇発着空港: 成田・羽田・中部・関空 (他空港発はご相談)
- ◇トレッキング: ロッジ泊 8泊 9日 ロッジの食事
- ◇食事: 朝 11回、昼 10回、夕 11回 (機内食は除く)
- ◇行動範囲標高: 1,410m~4,130m 高度障害の影響があります
- ◇最高宿泊標高: 4,130m (ABC/アンナプルナ BC)
- ◇レベル: **B** 中級コース 標高が 4km を超す行程を含む場合があり、高山病の影響があります。コースの宿泊、山道の状況は **A** に準ずる。(当社基準) 一日の高低差の大きい日が含まれる。ツアー期間の長いものもあるので、日本で小屋泊、2~3泊程度の山行経験が望ましい。



プランの取扱について
 お客様のご希望に沿って企画、見積、現地手配を行う **受注型企画プラン(手配ツアー)** の取扱となります。ここに掲載の内容はご検討用のモデルプランです。お気軽にご相談下さい。

| ツアー適期 | | 代金の目安 |
|---------|---------------|----------------------|
| 2020(春) | 3月中旬~5月初旬出発 | (3名様以上の催行) 41万円~46万円 |
| 2020(秋) | 10月初旬~11月初旬出発 | (1~2名様催行) お問い合わせ下さい |